

教科	数学科	学年	1年	時間数	4.7 / 週
使用教科書 副教材	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学数学1 (教育出版) A WinPass 中学数学1 (文理) B 基礎から発展へ 数学1年 (正進社) <p>⑨AおよびBは課題を中心に活用する。</p>				
学習の目標					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 正の数と負の数，文字を用いた式と1元1次方程式，平面図形と空間図形，比例と反比例，データの分布と確率などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに，事象を数理的に捉えたり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 ・ 数の範囲を拡張し，数の性質や計算について考察したり，文字を用いて数量の関係や法則などを考察したりする力，図形の構成要素や構成の仕方に着目し，図形の性質や関係を直観的に捉え論理的に考察する力，数量の変化や対応に着目して関数関係を見だし，その特徴を表，式，グラフなどで考察する力，データの分布に着目し，その傾向を読み取り批判的に考察して判断したり，不確定な事象の起こりやすさについて考察したりする力を養う。 ・ 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え，数学を生活や学習に生かそうとする態度，問題解決の過程を振り返って検討しようとする態度，多面的に捉え考えようとする態度を養う。 					

評価基準		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに，事象を数理化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けることができた。	数学を活用して事象を論理的に考察する力，数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けることができた。	数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え，数学を生活や学習に生かそうとする態度，問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を身に付けることができた。
評価の仕方	定期試験，提出物などによる平常点をもとに総合的に評価する。	

教科書	単元		各月における進捗予定													
			1学期				2学期				3学期					
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
第1章 正の数、負の数	1	正の数、負の数	●													
	2	加法と減法	●													
	3	乗法と除法	●	●												
	4	正の数、負の数の活用		●												
	5	素因数分解		●												
第2章 文字と式	1	文字の使用		●	●											
	2	式の計算			●											
	3	式の活用			●	●										
	4	数量の関係を表す式				●										
第3章 方程式	1	方程式とその解き方				●	●									
	2	方程式の活用						●								
第4章 比例と反比例	1	比例						●								
	2	反比例						●	●							
	3	比例、反比例の活用							●							
第5章 平面図形	1	平面図形の基礎							●							
	2	作図							●	●						
	3	図形の移動								●						
	4	円とおうぎ形の計量								●	●					
第6章 空間図形	1	立体の基礎									●					
	2	立体の見方と調べ方									●	●				
	3	立体の体積と表面積										●				
第7章 資料の整理と活用	1	資料の整理												●		
	2	資料の活用												●	●	
1年間のまとめ															●	

その他特記事項

○習熟度別の少人数指導は、週2時間を利用し問題演習を中心に行う。